

平成24年1月29日(日)



新年初不動 大護摩祈願

当日の行事日程

- 12:00~ ひかり太鼓
- 12:30~ サークルなるこ(よさこい)
- 13:00~ 大護摩祈願
- 14:00~ 岩沼の獅子舞

松平信平公(松平長七郎モデル)ゆかりの寺

天台宗
弘行寺

長生不動尊

お問い合わせ番号

TEL 0475-44-1250

FAX 0475-42-7094

〒299-4414 千葉県長生郡睦沢町下之郷1875

URL : <http://www.jiin.net/fudou/>

E-mail : fudou@jiin.net



新年初不動大護摩祈願

護摩とは、お不動様を本尊として、その前に壇を設け、様々な供物を捧げ、護摩木という特別に作られた薪をたいて、不動明王に祈る密教の秘法です。不動明王の炎で、皆さまの様々なお願い事が、大慈大悲の不動明王の法力により、成就することを祈ります。

長生不動尊弘行寺では、本年も「サークルなるこ」のよさこい「岩沼の獅子舞」「ひかり太鼓」の演奏などを交えながら、初不動大護摩祈願を厳修いたします。さらに今回は、弘行寺と縁のある大多喜藩藩主、松平正質(まさただ)公が書かれたと伝わる水墨画を初公開いたします。

お不動さまに手を合わせて、「心にお祈りすれば必ず」(霊験)ご利益をお授け下さいます。多くの方にお不動さまとご縁を結んでいただければと思います。

ご家族・ご友人お誘い合わせの上、ご参拝くださいますようお願い申し上げます。

合掌

弘行寺の歴史

寺史によると、天禄二年(971年)十八代天台座主慈恵大師良源(元三大師)によって創建されたといわれています。創建当初は如願寺(女元寺)と称し、現在の弘行寺の南に位置する浅間山付近(玉垣神社向かい)に堂宇が建立されていました。

時代は下って江戸時代中頃、元禄二年七月二十八日に、長柄郡下之郷村のご領主である松平信平公(松平長七郎長頼伝説のモデル)がご逝去されたため、その翌年元禄三年(1690年)中興の祖である恵観上人は、浅間山から現在の地に移し、寺名を弘行寺(ぐぎょうじ)と改名し、信平公の菩提を弔いました。それから三百年余、皆様の護持により現在に至っております。

長生不動尊 大護摩祈願のご案内

●厳修時間／13時から 開催場所／長生不動尊 弘行寺内

●願意(願い事)例

厄除開運 家内安全 商売繁盛 身体健全 開運招福 心願成就 病氣平癒
豊作祈願 学業成就 交通安全 方位除け その他

●護摩札祈願料 大札・五千円 中札・三千円 紙札・壹千円 交通安全札・二千円

※護摩申込みは、電話かFAX(前日28日まで受付・奉納金後日)または、当日お寺の受付で必要事項を記入する方法がございます(詳しくはお電話でご確認ください)。

※出席される方は、護摩勤修30分前までに受付を済ませお待ちください。

※その他ご不明な点は、お電話にてお問い合わせください。

※小雨の場合は開催しますが、荒天の場合は室内で顕教法要・法話にいたします。

大多喜藩主第九代 松平正質(まさただ)作「蘭竹双清図」

松平正質は、1844年(弘化元年)生まれ、1862年(文化二年)家督を継ぎ、大多喜藩最後の藩主となりました。その後に老中格にまで出世しましたが、鳥羽伏見の戦いで旧幕府軍を指揮して敗北し改易、しかしすぐに復帰し大多喜藩知事を勤めるなど、数奇な運命を歩んだ方です。また、書画にすぐれた一面もありました。

今回初公開となる弘行寺寺宝の「蘭竹双清図」は、蘭と竹と双清(梅と水仙)が描かれた作品。画中に「丙子冬」と墨書があり、1876年(明治九年)に描かれたことがわかります。



松平信平公(松平長七郎モデル)ゆかりの寺

天台宗 弘行寺 **長生不動尊**



鷹司松平家家紋

お問い合わせ番号

TEL 0475-44-1250 FAX 0475-42-7094

〒299-4414 千葉県長生郡睦沢町下之郷1875

URL: <http://www.jiin.net/fudou/> E-mail: fudou@jiin.net

●睦沢町役場近く 看板目印 ※上総一ノ宮駅よりタクシーで15分

後援・睦沢町観光協会
協賛・(株)アスカ
・リカーショップふるやま
・鈴木組石材部

